

ミニガイド報告

記 T

○ 森のフシギさがし

1. 日時：2026. 2. 1 (日) 10:00~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 2名 子供 2名 対象者：4歳以上
4. ねらい：冬の寒さや乾燥に耐えながら春を待つ冬芽の様子などを観察する。
5. 活動場所：多目的ルーム～芝生広場～散策路①～③～東屋～多目的ルーム
6. 活動内容：いろいろな冬芽や葉痕について理解を深め、寒い冬を生きぬく樹木のたくましい姿を観察する。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・活動の流れを説明 ・冬芽（ヤブツバキ、コブシ、オオバヤシャブシ）を手に取り芽の様子の違いに気づく。 ・ヒノキの葉や球果を観察して見つけたことを話す。球果の果実は出たあとで、中は空。
10:40 芝生広場	<ul style="list-style-type: none"> ・五感カードについて説明する。 ・ワークシートを配布し、やり方を説明する。虫メガネ、ビニル袋配布。 ・クスノキの3行脈の葉：においを嗅ぐ。 ・クイズ：マンリョウが森のあちらこちらに生えているのはなぜ？3択クイズ。 ・ヒサカキの花芽や葉芽を見つける。 果実を紙片に挟んで潰し、左右対称の絵を楽しむ。
散策路①～③ 11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・アカマツとクロマツの手触りの違いを確かめる。（とげとげした葉はどれでしょう。） ・ネジキの冬芽をさがす。（赤い帽子の小人さん） クイズ：冬芽の赤いのはどうしてでしょう。3択クイズ。 ・ワークシート「しぜんさがしビンゴ」24マスの項目を探しながら散策する。
東屋	<ul style="list-style-type: none"> ・タラヨウの葉に絵や字をかいてみる。 ・ワークシートのスペシャルなモノの欄に絵をかき、発表する。シールを貼る。
多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・実体顕微鏡で花芽の中などを観察する。冬芽、ヒノキ、自分で見つけたもの。 ・イヌマキの葉で手裏剣作り ・まとめ、次回ミニガイドの案内
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート、解散